年間授業計画

高等学校 令和７年度（１学年用）　教科　数学　　科目 数学A

教　科：数学　　科　目：数学A　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　1 学年　A　組～　E　組

教科担当者：

使用教科書：（ 高等学校　数学A　（数研出版）　）

使用教材：　（ 基本と演習テーマ　数学Ⅰ＋A　（数研出版）　）

教科　数学A　　の目標：

【 知 識 及 び 技 能 】　基本的な概念、原理・法則などを理解し、事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けさせる。

【思考力、判断力、表現力等】　事象を数学的に考察し表現したり、思考の過程を振り返るなど、数学的な見方や考え方を身に付けさせる。

【学びに向かう力、人間性等】　数学的な考え方に関心をもつとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に活用しようとする。

科目　数学A　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
図形の性質，場合の数と確率についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，数学と人間の活動の関係について認識を深め，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	図形の構成要素間の関係などに着目し，図形の性質を見いだし，論理的に考察する力，不確実な事象に着目し，確率の性質などに基づいて事象の起こりやすさを判断する力，数学と人間の活動との関わりに着目し，事象に数学の構造を見いだし，数理的に考察する力を養う。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	数学A 【第１章　場合の数と確率】 【知識及び技能】 基本的な概念、原理・法則などを理解し、知識を身に付けており、事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 数学的な見方や考え方を身に付けている。 【学びに向かう力、人間性等】 学習内容の考え方に関心をもつとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に活用しようとする。	高等学校　数学A（数研出版） 【第１章　場合の数と確率】 第１節　場合の数 １．集合の要素と個数 ２．場合の数 ３．順列 ４．組合せ	【知識・技能】 和の法則、積の法則、樹形図の考え方、順列、円順列、重複順列などの基本的な概念、原理・法則などを理解し、知識が身に付いている。事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 順列の総数をもとにして、組合せの総数の考察など数学的な見方や考え方を身に付いている。 【主体的に学習に取り組む態度】 学習内容の考え方に関心をもつとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に活用しようとしている。	○	○	○	12
	定期考査			○	○		1
	数学A 【第１章　場合の数と確率】 【知識及び技能】 基本的な概念、原理・法則などを理解し、知識を身に付けており、事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 数学的な見方や考え方を身に付けている。 【学びに向かう力、人間性等】 学習内容の考え方に関心をもつとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に活用しようとする。	高等学校　数学A（数研出版） 【第１章　場合の数と確率】 第２節　確率 ５．事象と確率 ６．確率の基本性質 ７．独立な試行と確率	【知識・技能】 確率の意味、試行や事象の定義などの基本的な概念、原理・法則などを理解し、知識が身に付いている。事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 集合の性質を用いて、確率の性質を一般的に考察することが出来るなど数学的な見方や考え方を身に付いている。 【主体的に学習に取り組む態度】 学習内容の考え方に関心をもつとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に活用しようとしている。	○ ○	○ ○	○ ○	12
	定期考査			○	○		1
2学期	数学A 【第１章　場合の数と確率】 【知識及び技能】 基本的な概念、原理・法則などを理解し、知識を身に付けており、事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 数学的な見方や考え方を身に付けている。 【学びに向かう力、人間性等】 学習内容の考え方に関心をもつとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に活用しようとする。	高等学校　数学A（数研出版） 【第１章　場合の数と確率】 第２節　確率 ８．条件付き確率 ９．期待値	【知識・技能】 条件付き確率、期待値の定義など基本的な概念、原理・法則などを理解し、知識が身に付いている。数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 既習の確率と条件付き確率の違いなど数学的な見方や考え方を身に付いている。 【主体的に学習に取り組む態度】 日常の事象における不確実な事柄について判断する際に、期待値を用いて比較し、考察しようとする。	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
	数学A 【第２章　図形の性質】 【知識及び技能】 基本的な概念、原理・法則などを理解し、知識を身に付けており、事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 数学的な見方や考え方を身に付けている。 【学びに向かう力、人間性等】 学習内容の考え方に関心をもつとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に活用しようとする。	高等学校　数学A（数研出版） 【第２章　図形の性質】 第１節　平面図形 1.三角形の辺の比 2.三角形の外心・内心・重心 3.チェバの定理・メネラウスの定理	【知識・技能】 線分の内分・外分、平行線と比などの基本的な概念、原理・法則などを理解し、知識が身に付いている。事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 チェバの定理、メネラウスの定理について論理的な考察など数学的な見方や考え方を身に付いている。 【主体的に学習に取り組む態度】 学習内容の考え方に関心をもつとともに、数学のよさを認識し、それらを倫理的に考察し活用しようとしている。	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1
3学期	数学A 【第２章　図形の性質】 【知識及び技能】 基本的な概念、原理・法則などを理解し、知識を身に付けており、事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 数学的な見方や考え方を身に付けている。 【学びに向かう力、人間性等】 学習内容の考え方に関心をもつとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に活用しようとする。	高等学校　数学A（数研出版） 【第２章　図形の性質】 第１節　平面図形 4.円に内接する四角形 5.円と直線 6.2つの円 7.作図 第２節　空間図形 ８．直線と平面 ９．空間図形と多面体	【知識・技能】 円周角の定理とその逆、円の接線の性質、方べきの定理の利用などの基本的な概念、原理・法則などを理解し、知識が身に付いている。 【思考・判断・表現】 円と直線を動的にとらえて、それらの位置関係を考察するなど数学的な見方や考え方を身に付いている。 【主体的に学習に取り組む態度】 学習内容の考え方に関心をもつとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に活用しようとしている。また、り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとしている。	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1
							合計 70